

意外にも騒音の苦情は少ないです、だからといってバンバンやるのは持っただけです。静かに静かにやりましょう。

また、歩行、走行の妨げによる苦情も多いので、歩道にはぜったいバイクを停めない、危なくないように、お客様に対しても常に細心の注意を払う様に指示をしてください。

時間をもてあそんでいる人は、世の中びっくりするほどに多いのです。そんな人に嫌がらせでも受けたら、商売が大変になります。

できれば、近所にお客さま専用のバイク駐車を用意できると大変に心強いです。それほどに、歩行、走行の邪魔の苦情は多く、また激しく強いものです。

ご近所様とは、挨拶をする、近所付き合いをきちんとする、と、そんな事だけでトラブルは回避できるのです。とにかく、ご近所と仲良くできなければ商売はやっていきことができません。

(6)実はとっても重要！110番通報された場合の対処の仕方

110番通報は、そんなに恐くはありません。そのほとんどは嫌がらせや、気分が悪かった、など個人的な感情で入ります。

しかしながら、110番通報をするにいたったその人の気持ちは鎮まったのかどうかはわかりません。自分に否があるのであれば、きちんと正す必要があります。

通報でかけつけた警察屋さんも、なにがなんでもぜんぶ改めろとは言いません。実際の町の運用について、柔軟な考え方と対応をしてくれます、さすがにプロです。

通報者に対しても通報されたお店にとっても、互いが気分悪くなるような事はせずに、まるく納めるというのが、彼等の仕事であります。

決して、警察屋さんにとてついたり、すごんだりしてはいけません。こちらも商売で困ってます、、、でも、すみません、というスタンスでお話をすれば、大概は理解していただけます。

仕事の上で、警察さんとバイク屋さんは接点が実は多いので、警察さんに敵対心を持っているようですと、バイク屋さんはやっていけないでしょう。

後書き

この書籍をご購入、ご購入頂きましてありがとうございます。また、この様な書籍を書くきっかけをお与えいただきましたみなさま、大変に感謝しております。

このバイク屋さん開業マニュアルは、自分自身がまったくの経験なしゼロからの出発の経験を分かりやすく簡潔にお伝えすることによって、バイク屋さんをやってみたいと考えている人へ、回り道をすることなく、回り道をしている間に体力が尽きてしまうことなく、楽しくバイク屋さんをやっていけるようにと、そんな気持ちから書きはじめました。

世の中から、バイク屋さんだけでなく、いろいろな商店も元気がなくなり、個性のない大型店舗ばかりが目立つようになってきています。

本当は、個性的な地域に密着したお店がいっぱいあると、我々の生活も楽しくなっていくものだと考えています。

地元で有名なコロッケがおいしいお肉屋さんとか、どんなちっさなことで直してくれる電気屋さんとか、おはぎのおいしい団子屋さん、我々生活の中で欠かすことのできない、いいお店屋さんってのがなくなっていくのは悲しいです。バイク屋さんも。

より魅力的で楽しい生活が送っていけるように、そんな気持ちをみんな持ってくれるとうれしいと考えています。

バイクに乗らないより、乗った人生の方が絶対にいい！そう、お酒を飲めないより飲めた方がいいと、そんな感じでしょうか。

全国にコンビニエンスストアが4万店舗ありますが、バイク屋さんは2万店舗もあるのです。実はオートバイというもの、生活に密着したものなのではないかとも考えられます。これだけ多くのバイクショップがなりたっているということは、それだけのお仕事があるということです。

ここまでじっくり読んで、じっくり考えて、やっぱりバイク屋さんを開業するのは不安だなあと、、、難しそうだなあ、、、と思っている方でも、強力にサポートをさせて頂くサービスもごさいます！

開業まで、、、不安で不安で相談したい、、、。開業したけれども、お客さまがなかなか集められない、、、。不良在庫はどんなタイミングで処分したらいいのか、、、。どうしても治らないバイクがあるのだけど、、、。お客様とのトラブルでもうどうにもこうにも対処の仕方がわからないなど。

業務の中での疑問、葛藤、問題の解決、集客、宣伝など、どんなことでも相談しアドバイスをできる、そんなサービスもお請けいたします。

有料のサポートは、info@asiaparts.jpにお問い合わせください。

詳しくはwww.asiaparts.jp/support/support.htmlにてどうぞ。確実に、開業し軌道に乗るまでをばっちりサポートします。

以上